

# 未来への挑戦 そして責任



## 鈴木しげまさ通信

発行人 鈴木重正

三沢市松園町  
1-11-3

TEL0176-53-2409

## しげまさ日記

北東北小水力推進協議会

平成29年1月26日、秋田県鹿角市にて開催された「北東北小水力利用推進協議会」例会に出席。例会では、①第2回全国小水力発電大会 in 金沢「水とともに歩む豊かなまちづくり」小水力発電がもたらす地域の発展、②「全国の小水力発電の近況」について、報告・説明がありました。例会後の懇親会参加者は、商工会議所会頭、大学教授、金融機関、会社社長や公務員などなど、まさに異業種交流会。皆さんと活発な意見交換や熱い想いを語り、ともに杯を交わして懇親を深めることができました。



6次産業化講演会

国土交通省の委託を受けた(株)開発計画研究所が主催する6次産業化講演会が平成29年2月16日、三沢市公会堂で開催されました。テーマは「6次産業を核とした地域・事業者連携による地域づくりを目指して」。

(株)上野流通戦略研究所の上野祐子氏による基調講演の後、漁業分野から宮城県石巻市の(株)海遊の伊藤浩光氏、畜産分野から青森県むつ市の(有)斗南丘牧場の原英輔氏、両氏による実践報告がありました。6次産業化は手段であり、目的は「地域のなりわいとなる持続可能な地域産業を起すこと」。6次産業化を進めていくためには、熱い想いと感じたらすぐ動く行動力が必要だと強く感じました。

## あなたの声をお寄せください

ご意見、ご感想、ご要望など「あなたの声」をお寄せください。

皆様から頂戴したご意見等は、ご本人様のご了承を得た上で、内容に応じてご紹介させていただきます。

### やさしい除雪を

子供達のために毎朝交通安全ボランティアご苦労様です。

私は三沢に住んで10年近くになりますが、冬になるといつも思うことがあります。それは、車に乗れない子供やお年寄りなどの歩行者は生活しづらいという事です。車道の除雪にも不満はありますが歩道はそれ以上です。歩道は除雪もされずに、されたとしても遅く、やむを得ず車道を歩くこともあります。歩道の雪は踏み固められてデコボコになって、滑って本当に歩くのも危険

です。車道が除雪されたあとは雪や氷が山積みになって、横断歩道を渡ったり、バスに乗り降りするのも大変です。もう少し歩行者に安全で優しい対策ができないものなのでしょうか。

(三沢市 NS)

### 頑張れ三沢

今、完成を迎えようとしている、第五中学校脇から春日台に延びる陸橋や新体育館については、前市長の時から計画が進んでいたと理解している。必ずしも箱物を作ることが行政運営ではないが、福祉政策や教育の充実等々どれをとっても現在の三沢市では進む道が見えてこない。

かつては、東奥日報の明鏡欄に自分の考え等を投稿していた方や、新聞を発行し行政への批判をしていた方が居て、良い緊張感の中で

市民ファーストの市政運営が行われていたと感じている。

2月に日米連絡協議会が開催されたが、午後10時過ぎや早朝3時に飛行し、市民が一番被害を被っている騒音問題について、残念ながら議論されなかったようである。また、多くの市民が目を通す広報みさわ等に誤字・脱字等が目立つようになった。

現三沢市では、先頭に立ち組織全体をチェック、牽引する方が居ないように見受けられる。三沢市にとって停滞の時代が続いたと言われたい様な市政運営を期待したい。

(三沢市 ホ・ジュン)

### 遠慮しないで

私は、重正さんを応援している一人ですが、貴方が、「三沢をよくしたい、未来に向かって夢ある街」づくりに力を注ぐ気持ちはわかりますが、なぜか貴方の熱い気持ち(思い)が伝わりません。どこ

## たすきをつなぐ

東京入手町から箱根・芦ノ湖までの往復で、往路107・5km、復路109・6km、計217・1km、10区間でたすきをつなぐ熱き戦い、第93回箱根駅伝(正式には「第93回東京箱根間往復大学駅伝競走」だそうです)をお正月にテレビで観戦した。

結果はご承知のとおり、往路・復路とも制した青山学院大学が3年連続3度目の総合優勝。昨年10月の出雲駅伝、11月の全日本大学駅伝に続き、「大学駅伝3冠」も同時に達成した。

◆ 一昔前は決して強豪ではなかった青学大を堂々の常勝集団へと導いた原監督の指導法が注目されている。従来の体育会系の組織や考え、上意下達の服従文化をぶち壊し、支配型の指導法ではなく、選手が自分の言葉をもち、自主的に考え、行

となく、誰かに遠慮しているように見えるのです。

◆ だから、遠慮しないで「自分の言葉で訴える。しないとダメなんだ。」というように、あつかましい奴だ」と言われるぐらいで丁度良いと思います。何とか、貴方に三沢の繁栄を任せることにしたいのです。

◆ 私からのお願いですが、いろいろな方がいます。でも鈴木重正は一人しかいません。『死んでも生きて一人です』どうか、これから人の前でも二歩でも五歩でも前に出て『この重正に任せろ!』というようにしてください。あなたにぜひ市長さんになってもらいたいから、一つ注文をさせて頂きました。(女性代表)

あなたの声をお寄せください

FAX : 0176-58-7355

ホームページ  
<http://www.suzukishigemasa.com/>

(討議資料)

◆ 人生は駅伝と似ている。先人からたすきを受け取り、次なる世代にたすきをつなぐ。晴れの日も雨の日も、暑い日もあれば寒い日もある。走るコースは人それぞれだけれども、平坦な道だけではなく、上り坂、下り坂、まさかという坂もある。追い風、横風、向かい風、いろいろな風も吹く。

◆ 我が道を懸命に走っているつもりなのに、自分や家族や仲間たちに心から感謝して、次なる世代にしっかりとたすきをつないでいくために、勇気と責任を持って未来に挑戦していく。

